

理事長) 様
専務理事)

さ ト 実 第 228 号
平成 28 年 3 月 9 日

公益社団法人埼玉中央青年会議所理事長
吉田 浩士 様

さいたまトリエンナーレ実行委員会
会長 清水 勇人



さいたまトリエンナーレ実行委員会第4回総会の開催について (依頼)

早春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さいたまトリエンナーレ2016の開催準備にあたりましては、一方ならぬ御支援、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記のとおり実行委員会第4回総会を開催いたしますので、御多忙のところ誠に恐縮ですが、御出席賜りますようお願い申し上げます。

つきましては、御出席可否及び代理出席有無等について、別紙様式にて3月18日(金)までに、下記担当あてFAXにて御連絡ください。

記

- 1 日 時 平成 28 年 3 月 24 日 (木) 15 時 00 分～
- 2 会 場 ときわ会館 5 階大会議室
(さいたま市浦和区常盤 6 丁目 4-21 ※別添地図参照)
- 3 内容 (予定)
 - ・さいたまトリエンナーレ2016実施計画
 - ・平成 28 年度収入支出予算 ほか
- 4 その他
御不明な点等がございましたら、下記担当まで御連絡ください。

【担当】

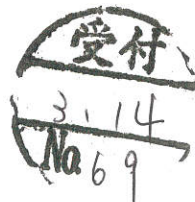
さいたまトリエンナーレ実行委員会事務局
(さいたま市 スポーツ文化局 文化部

文化振興課 トリエンナーレ係)

今村 ・ 増子 ・ 小久保

Tel: 048-829-1225 FAX: 048-829-1996

e-mail: bunka-shinko@city.saitama.lg.jp

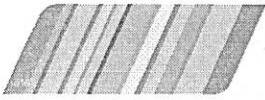


さいたまトリエンナーレ実行委員会事務局 行
FAX : 048-829-1996

平成 28 年 3 月 日

さいたまトリエンナーレ実行委員会 第4回総会 連絡票

貴団体名	公益社団法人埼玉中央青年会議所	
御職位	理事長	
御名前	吉田 浩士	
御出欠	御出席 御欠席 代理出席 ※代理の方が出席される場合は、「代理出席者欄」を御記入下さい。	
代理出席者	御職位	
	ふりがな	
	御名前	
交通費支給	要 不要 ※公共交通機関を御利用された場合、勤務公署から会場までの交通費を支給いたします。	
金額	320 円	
行程	出発地 <u>大宮</u> 駅 ⇔ 目的地 <u>北浦和</u> 駅 (経由) <u>(JR 京浜東北線)</u>	



各位

さいたまトリエンナーレ実行委員会事務局

さいたまトリエンナーレ2016参加PRポスター及びチラシの御送付について

平素は、さいたまトリエンナーレに御理解、御協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

この度、広く市民の皆様には開催周知と参加のPRを行うためポスター及びチラシを作成いたしました。つきましては、同封させていただきますので、御高覧賜りますようお願い申し上げます。

※貴施設等において、チラシの配架及びポスターの掲示について御協力をいただけますようでしたら、必要部数を送付いたしますので、お申し付けください。

【連絡先】

さいたまトリエンナーレ実行委員会事務局

(さいたま市 スポーツ文化局 文化部 文化振興課 トリエンナーレ係内)

〒330-9588 さいたま市浦和区常盤 6-4-4

TEL:048-829-1225 FAX:048-829-1996 Mail:bunka-shinko@city.saitama.lg.jp

担当：小久保・野田



SAITAMA
TRIENNALE
2016

さいたまトリエンナーレ 2016

この秋、さいたままで
アートが開花する。

3年に一度の国際芸術祭
さいたまトリエンナーレ2016



会期 **2016**年**9**月**24**日**土** → **12**月**11**日**日** [79日間] テーマ **未来の発見!**

[開催エリア] 与野本町駅～大宮駅周辺、武蔵浦和駅～中浦和駅周辺、岩槻駅周辺、その他市内各地

主催！さいたまトリエンナーレ実行委員会

公式ウェブサイト
<http://saitamatriennale.jp>

チェ・ジョンファ《Breathing Flower》2011年
(さいたまトリエンナーレ2016参加アーティスト) ※画像は合成イメージです。

テーマは「未来の発見!」舞台は「まちなか」

127万もの人々が日々の生活を送る「見慣れた日常空間」で、アートがまちの営みに創造性を吹き込み、見慣れた風景がキラキラと輝き始める。
 さいたまトリエンナーレ2016では、まちの成り立ちや知られざる自然、土地の歴史など、生活都市ならではの魅力が見える、市内のさまざまな場所が会場となります。
 国内外のアーティストたちが発見する、多様で多彩なさいたま。その魅力あふれるさいたまに触れ、私たちのこれからの未来を発見していきます。

さいたまトリエンナーレ2016



川島雄三 KAWANO Yuzo (左の彫刻) 2013年 ©Yuzo KAWANO All rights reserved.
 龍のまち (龍のまち) 2013年 千原田地区芸術館
 大塚英史 OTOMIC (右のモザイクアート) 2013年 千原田地区芸術館

SAITAMA TRIENNALE 2016
 さいたまトリエンナーレ2016

アートによる
 新しいまちづくり

アートがやってくる さいたまに多様な

DANCE ダンス
 FILM, VIDEO 映像
 PERFORMANCE パフォーマンス
 演劇・パフォーマンス
 ART INSTALLATION
 インスタレーション

- POINT-1
 ここだけが
 見られない!
 (さいたまのために制作)
- POINT-2
 驚きの
 想像力!
- POINT-3
 誰もが
 参加できる!

POINT!

さいたまトリエンナーレ2016の
 エニークポイント!

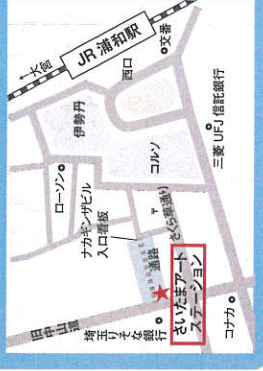
ウ・ミンクワン SEO (左のダンス) (Sum in a Point of Time - Estancia)
 ELIGUS LUVTON (右のモザイクアート) (Sky Work with the support of Espace Louis Vuitton Tokyo)
 ELIGUS LUVTON (右のモザイクアート) (Sum in a Point of Time - Estancia)

共につくる、参加する芸術祭!

さいたまトリエンナーレ2016は、

知る
 さいたまアートステーション

さいたまトリエンナーレ2016の最新情報を発信しています。また、アーティストによるトークイベントやさまざまなサポーターイベントを開催しています。
 【住所】さいたま市浦和区高砂 2-8-9 ナカキンザビル
 【開催時間】13:00 ~ 19:00 (2016年2月現在)
 【開催日】火曜日・金曜日・日曜日 (2016年2月現在)



活動する
 サポーター活動

さいたまトリエンナーレ2016を支えるサポーターを募集しています。サポーター活動は、あなたの力で無限に広がっていきます。さいたまトリエンナーレ2016を共につくり上げていきましょう!
 詳しくは、公式ウェブサイトをご覧ください。



【活動例】作品制作のお手伝い、PR活動、滞在制作場所の整備、作品の集積提供、アーティストとの交流、ワークショップのお手伝い、芸術祭の運営、案内ガイドなど

創作する
 市民プロジェクト・
 パートナーシッププロジェクト

この秋、皆さんも開催テーマ「未来の発見」のもと、創作活動に取り組みませんか。トリエンナーレ開催期間中、市内各地で参加者公募型のプロジェクトを実施します。(詳しくは、公式ウェブサイトにアクセスしてください)。また、文化芸術イベントの主催者で、さいたまトリエンナーレ2016の開催趣旨にご賛同いただける方は、ぜひパートナーシッププロジェクトにご参加ください。



右のパートナーシッププロジェクトをご提供する際にも、公式ウェブサイトにおいてイベント情報を紹介します。

応援する
 クラウドファンディング
 (ふるさと応援寄附)

「ふるさと納税(寄附)」を活用したクラウドファンディングを通じて、さいたまトリエンナーレ2016を応援することもできます。
 ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」から、簡単な手続きにてお申込みできます。



右 QRコードから
 アクセスできます

ふるさと納税ポータルサイト
ふるさとチョイス

<http://www.furusato-tax.jp/gcf/>



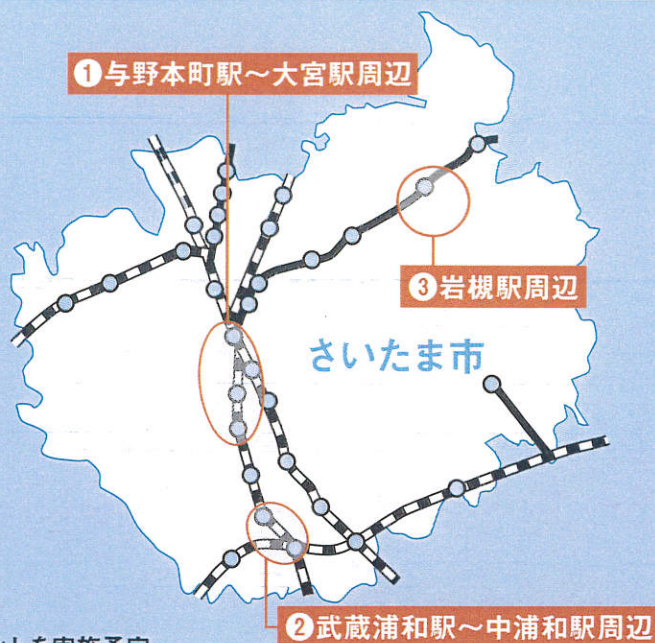
開 催 概 要

[名 称] さいたまトリエンナーレ2016
[テ マ] 未来の発見!
[会 期] 2016年9月24日[土]→12月11日[日]

[主な開催エリア]

- ① 与野本町駅～大宮駅周辺
まちそのものを楽しむエリア
- ② 武蔵浦和駅～中浦和駅周辺
回遊型・散策型作品体験エリア
- ③ 岩槻駅周辺
日常と非日常が交錯する不思議な
体験を楽しめるエリア

※会期中は、その他市内各地で各種アートイベントを実施予定



事 業 展 開

■ アートプロジェクト

国内外で先進的な活動を展開するアーティストが、インスタレーションや、映像・演劇・ダンス・パフォーマンスなどのプロジェクトを実施

■ さいたまスタディーズ (平成27年度実施)

地形、地質、植生、気象、歴史、文化など多方面から、さいたま市を横断的、即地的に見渡す地域研究「土地の理解」を深め、その成果をトリエンナーレの参加アーティストや市民に公開

■ 市民プロジェクト <関連事業>

開催テーマ「未来の発見!」のもと、市内各地で参加者公募型のプロジェクトを実施

■ 連携プロジェクト <関連事業>

埼玉県立近代美術館、彩の国さいたま芸術劇場、鉄道博物館、うらわ美術館などにおいても、トリエンナーレの開催趣旨に則した文化事業を実施

■ その他関連事業 <関連事業>

市内企業等の各種事業所で行われる創造活動の継続的展開に対する支援

主 催 さいたまトリエンナーレ実行委員会
ディレクター 芹沢高志

Triennale 「トリエンナーレ」とは?

「3年に一度」を意味するイタリア語で、3年ごとに開催される芸術祭のことをいいます。アートの力でまちや人をいきいきとさせる芸術祭として、世界や日本の各地で、地域の特性を活かし、美術館の展覧会より大きなスケールで開催されています。

? お問い合わせ (受付時間 平日8:30~17:15)

さいたまトリエンナーレ実行委員会事務局(さいたま市役所 文化振興課 トリエンナーレ係)
TEL:048-829-1225 FAX:048-829-1996 E-mail:bunka-shinko@city.saitama.lg.jp

このチラシは50,000部作成し、1部当たりの作成費用は14円です。(この印刷物の作成費用には、デザイン料が含まれます。)

 @SaitamaTriennial

 「さいたまトリエンナーレ2016」で検索

詳しくは公式ウェブサイトへアクセス!

<http://saitamatriennale.jp>